土砂災害警戒区域の指定を進めています！

河川港湾課では、土砂災害防止法（資料参照）に基づいて、どこの斜面、渓流で土砂災害が起こる可能性があるのかを調査し、住民説明会を行った後、警戒区域の指定を進めています。

岩手県内には土砂災害危険箇所が約1万4千箇所あります。このうち宮古管内（宮古市、山田町）には危険箇所が1,575箇所あり、今年度中に調査及び調査結果の公表が完了する予定です。 宮古管内で既に618箇所を指定しており、指定後は警戒避難体制の充実を図るために、市町村が地域防災計画への位置づけを進めていきます。

- 避難場所・避難経路の検討・設定
- 防災マップの作成
- 情報収集、伝達手段の整備

宮古市・山田町土砂災害警戒区域指定状況

令和元年6月30日現在

市町村	危険箇所数	指定対象外箇所数	要指定箇所数	指定区域数							
				土石流		地すべり		急傾斜地の崩壊		計	
				警戒区域	うち特別警戒区域	警戒区域	うち特別警戒区域	警戒区域	うち特別警戒区域	警戒区域	うち特別警戒区域
宮古市	1,322	0	1,322	194	177	0	0	205	204	399	381
山田町	253	0	253	132	124	0	0	87	87	219	211

土砂災害警戒区域の指定を進めています！

住民説明会の方法として、昨年度から開催時間の中で御都合の良い時間に会場に来ていただき、個別に説明するというオープンハウス形式による説明会も試行しています。

昨年度は山田地区（30箇所程度）を従来の教室形式、川井地区をオープンハウス形式で説明会（約160箇所程度）を実施し、土砂災害警戒区域に指定しました。
今年度は宮古地区を中心に説明会を行っていく予定です。

山田地区の教室形式の説明会の様子

川井地区のオープンハウス形式の説明会の様子